

千葉県の高校として取り組んだ最初の学校です。

ペットボトルキャップ回収運動

回収運動の目的は？

ペットボトルキャップは、通常廃棄ゴミであり、リサイクルの対象外になっています。しかし、キャップを回収しリサイクルすることにより、CO₂の削減にも寄与し、資源の再利用にもなります。

さらに、キャップ回収を通して、ゴミの分別やリサイクルに関心が向き、環境意識を高めることにもつながるとして、一部の団体・高校・大学等で動き始めた活動の一つです。

どのように集めているの？

○各クラスに、ペットボトルキャップ回収容器を置きます。

↓

○次に、不定期ではあるけれども、貯まったところを見計らって回収します。

↓

○ある程度貯まったところで、重さを計り、250kg以上になったところで、回収を依頼します。

最近では、保護者の皆様や近くに住んでいる方、町内会・自治会・老人会・会社・スポーツジムの皆さんが、たくさん持ち寄ってくださいます。



集めたキャップはどうしているの？

回収したキャップは、業者に渡します。そのとき業者が購入代金を支払ってくれますが、それを、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に募金しています。今までに3回収し、合計凡そ8000円ほど（平成20年4月時点）募金したことになります。

回収から募金までの流れ

